

2025 年 03 月 17 日

課題名：びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する中枢神経予防効果の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する中枢神経再発予防の効果を調べています。本研究では、リンパ腫治療の最適化を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2014 年 4 月から、2023 年 6 月までの間に、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫と診断され化学療法を受けた方。

◆研究に使用される情報◆

性別、生年月日、診断日、化学療法の内容、減量の有無、節外病変の種類と数、全身状態、高用量メソトレキセート投与の有無、採血結果(LDH、Cr、sIL-2)、病期の進行度 中枢神経再発の有無、死亡の有無、死因、B 症状（発熱 寝汗 体重減少）の有無

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 4 月 1 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

血液内科 研究責任者 永江 健太郎

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明